

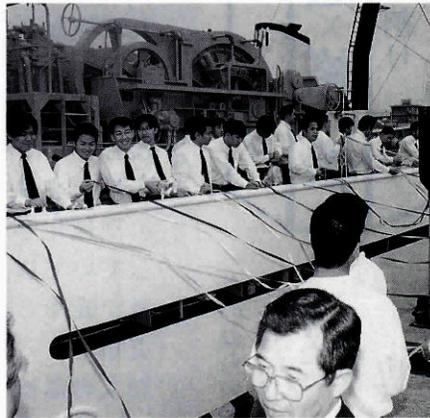


蔵田悦子さん
(正明市2区)
昭和52年6月30日生

【安藤建設株式会社】

- ※学校は 萩工業高校建築科を3月卒業
- ※仕事は 県内就職希望で、家を立てる仕事につきたいと思っていました。現在は施工図を描いたり、現場監督になるための見習い中で、現場での仕事がほとんどです。体力的にきついこともありますが、将来は建築士の資格をとりたいと思っています。
- ※趣味は これといって別にありませんが、気の向いたときに描くスケッチかな。身の回りにある鉛筆立てや、人の顔を描いたりします。高校時代は、建築研究部に所属していました。
- ※好きな言葉は 至誠一貫・知行合一。高校の校訓で、至誠一貫はこの上なく真心をもって一生を貫く、知行合一は知識は実践してこそ価値があるという意味ですが、私もこの言葉のように生きていけたらなと思っています。
- ※気をつけていることは 任された仕事はどんな事でも、責任をもってきちんとやっていくような心がけています。
- ※結婚は 全く考えたことはありません。父親も30歳までは仕事にがんばれと言いますし、私も今は仕事と思っています。自分と性格が合い、一緒にいて安心できる人がいいですね。
- ※どんな街を 長門に来てまだ間がなく、地理に不案内なせいもありますが、友達と一緒に出かけられる場所が少ないのでは。のんびりできる公園などがもっとあればいいですね。施設を建設する時も、ちょっとした広場を備えてほしいと思います。
- ※自由に一言 職場のみなさん、毎日ご迷惑をおかけしています。一生懸命がんばりますので、いろいろ教えてください。

たくましい海の男に!
水産高校専攻科22人遠洋実習



6月12日、水産高校専攻科22人を乗せた大型実習船「青海丸」が、漁業や航海実習を重ねながらハワイに立ち寄り、7月31日帰港までの約50日間の遠洋実習に出かけました。
専攻科1年の多賀克幸さんが「みんなで力を合わせ、技術的にも人間的にも成長してきます」と実習生を代表してあいさつしました。

「ほたる号」運行開始
俵山温泉～北九州市



俵山温泉と北九州市(黒崎)を結ぶ路線バスの車体に、木屋川、ホテル等をイメージするデザインを施した、「ほたる号」の運行開始式が6月2日、俵山温泉バス停において行われました。木屋川ほたるラインイメージアップ事業として、下関地区広域行政圏連絡協議会が実施。本市の観光宣伝隊(10人)も乗車し、小倉駅前と黒崎駅前で観光PRを行いました。ほたる号は毎日1便、8時41分俵山温泉発、11時22分黒崎着。14時10分黒崎発、16時53分俵山温泉着です。

応援団

36

金子みすゞさんと
長門市と私と



大阪府枚方市
原 八郎さん

私に金子みすゞさんを出会わせてくださったのは、矢崎節夫先生である。それは小さな研究会でのことだったが、先生はみすゞさんとその作品について、熱っぽく語ってくださいました。そして終わりに、「金子みすゞ、童謡集/わたしと小鳥とすずと」を私にくださったのである。

最近、長門市について知る機会があり驚いた。市には、金子みすゞ、記念館や胸像、詩碑だけではなく、みすゞ公園、みすゞ通り、みすゞ時計があり、仙崎みすゞまつりがあるという。みすゞさんの作品でいっぱい感動を得た私は、みすゞさんを誇りとし世界の宝物としている長門市と市民の方々に、ぜひ接してみたいと思うのである。

※原さんは5月11日、第4回仙崎みすゞまつりでの矢崎先生の講演を聞きにこられました。